

熊本・大分地方地震への救護班派遣について

平成28年4月18日

日本赤十字社高知県支部

1、第1救護班（15名）

（1）構成（名簿別添のとおり）

医師2名・看護師長2名・看護師4名・薬剤師2名・主事（班の活動調整）4名・支部連絡調整員（総合）1名

（2）装備（車両4台）

○dERU（救急医療診療ユニット）・救急車・トラック・アルファード
○医療設備・資材、テント等

（3）活動

- ①28年4月16日（土） 09：30 高知赤十字病院出発（陸路）
- ②28年4月16日（土） 23：30 日本赤十字社熊本県支部に到着
- ③28年4月17日（日） 08：00～17：30

活動内容について全体ミーティング

○宇城市中心部・周辺の避難所のアセスメント（状況の調査）及びdERU設置場所の調査

- ④28年4月18日（月） 08：00～17：00

○熊本赤十字病院内において医療・救護活動等病院支援

- ⑤28年4月18日（月） 18：00～

○活動終了報告後、人員のみ撤収（福岡市へ）機器・資材は残留

○28年4月19日（火）福岡空港8：55発便で帰高 予定

2、第2救護班（9名）

（1）構成（別添名簿のとおり）

・医師2名・看護師長1名・看護師2名・薬剤師1名・主事2名・支部連絡調整員1名

（2）活動予定

- ①28年4月21日（木） 09：00 高知赤十字病院から出発
10：20 高知空港発福岡行き便
- ②28年4月21日（木） 11：20 福岡空港着・発
15：00 熊本赤十字病院着予定

- ③28年4月21日（木）～24日（日）

○上益城総合体育館救護所の医療救護活動（22：00～6：00）

○赤十字中国四国ブロックと九州ブロックの救護班が

6:00～14:00・14：00～22：00・22：00～6：00 の三交替で当該救護所で活動する。